

【事業の提案内容】

番号
[8]

名 称	「みどりのあさびー少年団」 ～コミュニティスクールを基盤とした地域の緑化推進～
分 類	1 全国植樹祭及び尾張旭市のPRに関するもの ② 緑化の推進に関するもの ③ 緑化、緑の歴史の学習に関するもの 4 全国植樹祭に向けてのおもてなしに関するもの ※いずれか該当するものに○を付けてください
実施時期	全国植樹祭前 平成30年夏休み // 後 平成31年夏休み ～ 毎年開催
実施場所	各小学校近郊の公民館、スカイワード等
実施内容・効果	<p>●内容 「地域の緑化推進ワークショップと緑化活動」 児童（緑化クラブ等）と緑化に関心の高い地域住民との合同ワークショップを小学校区ごとで開催し、身近な地域の緑化の歴史や現状について学び合うことで、地域の課題や展望を話し合うワークショップを開催する。スカイワードの展望室やホールを利用した全体会も実施し、尾張旭市全域の緑化の状況についての情報交換を行い、関心を高め合う機会とする。ワークショップには、その地域の状況にふさわしい講師を迎え、緑化の必要性や意義についての学びを深める。</p> <p>合わせて、各小学校に設置されたコミュニティスクールの運営の柱となるひとつの活動として位置付け、「みどりのあさびー少年団」を組織化することで、植樹祭後の緑化活動事業を継続可能なものとする。</p> <p>●効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童と地域住民とが合同で事業を行うことで、世代を超えた持続可能な緑化対策を、市民主体で進めることが可能になる。 ・全国植樹祭を契機とし、植樹祭後の市内全域の緑化対策の見通しを持つことができる。 ・コミュニティスクールの統一した事業とすることで、尾張旭市の特色ある地域学校協働活動の運営へのきっかけとなる。



参加者数（見込み）	<p><小学校区ワークショップ> 各小学校児童15名、地域の緑化に関心の高い方1.5名程度 30名/小学校区×9校=270名 <全体会ワークショップ> 各校代表者168名（スカイワードくすのきホールA、B室） 延べ参加数 合計 438名/年間</p>
概算予算	<p>講師費 100,000円×10回 運営企画費 100,000円×1式 コーディネーター2名 50,000円×20回（打合せ込） 予備費 10% 210,000円 合計 2,300,000円 / 年間</p>
事業を実施する場合に、提案者が協力できること	<p>コミュニティスクールのコーディネート 打合せ全般 講師の選定や依頼（別途費用） 事務管理（別途費用）</p>